

# P C 9 8 -

# 活用**ガイド** 再セットアップ編

再セットアップする

# PC98-NX >U-X Mate NX Mate NX R

(Windows 98 インストールモデル)

<ul> <li>添付品の確認、本機の技統、Windows 98のセットアップ         <ul> <li>* ばしめにお読みください。</li> <li>本機を安全に使うための情報</li></ul></li></ul>	本機に添付されているマニュアルを、目的にあわせてご利用ください ご購入いただいたモデルによっては、下記以外にもマニュアルが添付されている 場合があります。また、印のマニュアルは、省スペース型モデルの場合は、電 子化マニュアルをご覧になれます。詳しくは、『はじめにお読みください』6.マニ ュアルの使用方法」をご覧ください。
<ul> <li>本機を安全に使うための情報         <ul> <li>・* 安全にお使いいただくために。</li> </ul> </li> <li>Windows 98の事磋知識、基本的な操作方法         <ul> <li>* Microsoft Windows 980 アーストステップガイド。             またはWindows 980 アーストステップガイド。             またはWindows 980 アーストステップガイド。</li> <li>* #kmosoft Windows 980 アーストステップガイド。</li> </ul> <li>本機の各部の名称・機能、システム設定 BIOS設定)         <ul> <li>* * 活用ガイド ハードウェア編。</li> </ul> </li> <li>MA46H/Sのシステム設定 BIOS設定)         <ul> <li>* * 活用ガイド ハードウェアなる。</li> <li>* * * 活用ガイド ハードウェア第編。</li> </ul> </li> <li>MA46H/Sのシステム設定 BIOS設定)         <ul> <li>* * * * * * * * * * * * * * * * * * *</li></ul></li></li></ul>	添付品の確認、本機の接続、Windows 98のセットアップ →『はじめにお読みください』
Windows 98の基礎知識、基本的な操作方法           * *Microsoft Windows 980 アーストステップガイド。 またはWindows 980 アーストステップガイド。           本機の各部の名称・機能、システム設定 BIOS設定)           * *活用ガイド ハードウェア編。           MA46H/Sのシステム設定 BIOS設定)           **本機をお使いの方へ。           本機にインストール/添付されているアブリケーションの削除/追加、他の OSのセットアップ方法           **活用ガイド ソフトウェア編。           トラブル解決方法           **活用ガイド ソフトウェア編。           トラブル解決方法           **活用ガイド ソフトウェア編。           COマニュアルです           再セットアップ方法           **活用ガイド リフトウェア編。           ・*活用ガイド サフトウェア編。           ・*活用ガイド サフトウェア編。           ・*活用ガイド サフトウェア編。           ・*活用ガイド 周ャットアップ類。           **ボード サントアップ方法           **ご用ガイド 月やットアップ集。           ・*活用ガイド 月やットアップ集。           **活用ガイド 月やットアップ集。           **パードウェアが成ガイド。           Artコマンドについて           ** *ATコマンド(量子化マニュアル)           ディスブレイ、CRTディスブレイがあり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルにます。           2000 Personal、Office 2000 Personal、、 大都い・花子10パック & 1-2 3000 があり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルによって異なります。           ビジネスでお使いになるお客様向ロウのメンテナンスとサポート情報の紹介 +*メンデナンス&サポートのご来内。           パソコンに関するNECの相談家ロや受講施設、故障時のサービス線の紹介 +*NEC PC あんしんサポートガイド。           Microsoft 開建製品の情報について           次のWeb サイド Microsoft Press アには、一般ユーザ、ソフトウェアリア・ク留理者に、Microsott 開建表したの目見、表しの やレニニングキットなどが紹介されています。 <td>本機を安全に使うための情報 →『安全にお使いいただくために』</td>	本機を安全に使うための情報 →『安全にお使いいただくために』
本機の各部の名称・機能、システム設定(BIOS設定) → 『活用ガイド ハードウェア編。 MA46H/Sのシステム設定(BIOS設定) → 『本機をお使いの方へ』 本機にインストール/添付されているアプリケーションの削除/追加、他の OSのセットアップ方法 → 『活用ガイド ソフトウェア編。 トラプル解決方法 → 『活用ガイド リフトウェア編。 トラプル解決方法 → 『活用ガイド 再セットアップ編。 <b>このマニュアルです</b> 再セットアップ方法 * 『活用ガイド 再セットアップ編。 本機の機能を拡張する機器の取り付け方、内部構造の説明 → 『ハードウェア拡張ガイド』 ATコマンドについて + 『ATコマンド』で見てマニュアル) ディスプレイ、ORTディスプレイがあり、マニュアルが添付されてい まず。ご使用のモデルによって異なります。 選択アプリケーション(ワードプロセッグ表計算ソフトウェア)の利用方法 → Office 2000 Personal, Office 2000 Perfessional, 一太郎10・花子10パック & 1-2-3 2000があり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルに よって異なります。 ビジネスでお使いになるお客様向けのメンテナンスとサポート情報の紹介 → 『NGCPC あんしんサポートガイド』 Microsoft 関連製品の情報について 次のWebサイド (Microsoft Press アには、一般ユーザー、ソフトウェア開発者、技 物者、およびネットワーク管理者用に、Microsoft 関連製品を活用するための書籍 やトレーニングキットなどが紹介されています。	Windows 98 <b>の基礎知識、基本的な操作方法</b> →『Microsoft Windows 98ファーストステップガイド』 またはWindows 98のヘルプの中にあるオンライン形式の 『Microsoft Windows 98ファーストステップガイド』
MA46H/Sのシステム設定(BIOS設定) → 『本機をお使いの方へ』 本機にインストール/添付されているアプリケーションの削除/追加、他の OSのセットアップ方法 → 『活用ガイド ソフトウェア編』 トラブル解決方法 → 『活用ガイド リフトウェア編』 このマニュアルです 再セットアップ方法 → 『活用ガイド 再セットアップ編』 本機の機能を拡張する機器の取り付け方、内部構造の説明 → 『ハードウェア拡張ガイド』 ATコマンドについて → 『ATコマンドについて → 『ATコマンド(電子化マニュアル) ディスプレイの利用方法 → 液晶ディズブレイ、CRTディズブレイがあり、マニュアルが添付されてい ます。ご使用のモデルによって異なります。 選択アプリケーション(ワードプロセッサ表計算ソフトウェア)の利用方法 → Office 2000 Personal、Office 2000 Professional、一太郎10・花子10パック & 1-2-3 2000があり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルに よって異なります。 ビジネスでお使いになるお客様向けのメンテナンスとサポート情報の紹介 → 『メンテナンスなサポートのご案内』 パソコンに関するNECの相談窓口や受講施設、故障時のサービス網の紹介 → 『NEC PC あんしんサポートガイド』	本機の各部の名称・機能、システム設定(BIOS設定) →『活用ガイド ハードウェア編』
本機にインストール/添付されているアプリケーションの削除/追加、他の OSのセットアップ方法 → * 『活用ガイド ソフトウェア編』 トラブル解決方法 → * 『活用ガイド ソフトウェア編』 このマニュアルです 再セットアップ方法 → * 『活用ガイド 再セットアップ編』 本機の機能を拡張する機器の取り付け方、内部構造の説明 → * パードウェア拡張ガイド』 ATコマンドについて → * パードウェア拡張ガイド』 ATコマンドについて → * パードウェア拡張ガイド』 ATコマンドについて → * パードウェア拡張ガイド』 ATコマンドについて → * パードウェア拡張ガイド』 ATコマンドについて → * パードウェア拡張ガイド』 だイスプレイの利用方法 → 液晶ディスプレイ、CRTディスプレイがあり、マニュアルが添付されてい ます。ご使用のモデルによって異なります。 選択アプリケーション(ワードプロセッサ/表計算ソフトウェア)の利用方法 → Office 2000 Personal、Office 2000 Perfessional、一太郎10・花子10パック & 1-2・3 2000があり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルに よって異なります。 ビジネスでお使いになるお客様向けのメンテナンスとサポート情報の紹介 → * * メンテナンス&サポートのご案内』 パソコンに関するNECの相談窓口や受講施設、故障時のサービス網の紹介 → * *NEC PC あんしんサポートガイド』	MA46H/S <b>のシステム設定(</b> BIOS <b>設定)</b> <b>→『本機をお使いの方へ』</b>
トラブル解決方法 → 『活用ガイド ソフトウェア編』 このマニュアルです 再セットアップ方法 → 『活用ガイド 再セットアップ編』 本機の機能を拡張する機器の取り付け方、内部構造の説明 → 『ハードウェア拡張ガイド』 ATコマンドについて → 『ATコマンド』 ディスプレイの利用方法 → 液晶ディスプレイ、CRTディスプレイがあり、マニュアルが添付されてい ます。ご使用のモデルによって異なります。 避択アプリケーション(ワードプロセッサ/表計算ソフトウェア)の利用方法 → Office 2000 Personal、Office 2000 Professional、一太郎10・花子10パック & 1-2-3 2000があり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルに よって異なります。 ビジネスでお使いになるお客様向けのメンテナンスとサポート情報の紹介 → "メンテナンス&サポートのご案内』 パソコンに関するNECの相談窓口や受講施設、故障時のサービス網の紹介 + "NEC PC あんしんサポートガイド』	本機にインストール/添付されているアプリケーションの削除/追加、他の OSのセットアップ方法 →『活用ガイド ソフトウェア編』
COマニュアルです     再セットアップ方法     →『活用ガイド 再セットアップ編。      本機の機能を拡張する機器の取り付け方、内部構造の説明     →『六ードウェア拡張ガイド』      ATコマンドについて     →『ATコマンド(電子化マニュアル))      ディスブレイの利用方法     · 液晶ディスプレイ、CRTディスプレイがあり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルによって異なります。      選択アプリケーション(ワードプロセッサ/表計算ソフトウェアの利用方法     · Office 2000 Personal、Office 2000 Professional、一太郎10・花子10パック     & 1-2-3 2000があり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルに     よって異なります。      ビジネスでお使いになるお客様向けのメンテナンスとサポート情報の紹介     →『メンテナンス&サポートのご案内』      バソコンに関するNECの相談窓口や受講施設、故障時のサービス網の紹介     →『NEC PC あんしんサポートガイド』      Microsoft関連製品の情報について      次のWebサイト(Microsoft Press アは、一般ユーザー、ソフトウェア開発者、技術者、およびネットワーク管理者用に、Microsoft 関連製品を活用するための書籍     やトレーニングキットなどが紹介されています。	トラブル解決方法 →『活用ガイド ソフトウェア編』
<ul> <li>再セットアップ方法         <ul> <li>* 『活用ガイド 再セットアップ編』</li> </ul> </li> <li>本機の機能を拡張する機器の取り付け方、内部構造の説明         <ul> <li>* 『ハードウェア拡張ガイド』</li> </ul> </li> <li>ATコマンドについて             <ul> <li>* 『ATコマンドについて</li> <li>* 『ATコマンドについて</li> <li>* 『ATコマンド」</li> <li>デイスプレイの利用方法             <ul> <li>* 液晶ディスプレイ、CRTディスプレイがあり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルによって異なります。</li> </ul> </li> <li>選択アプリケーション(ワードプロセッサ/表計算)(ワトウェア)の利用方法                     <ul></ul></li></ul></li></ul>	このマニュアルです
本機の機能を拡張する機器の取り付け方、内部構造の説明 →『ハードウェア拡張ガイド』 ATコマンドについて →『ATコマンド(電子化マニュアル) ディスプレイの利用方法 → 液晶ディスプレイ、CRTディスプレイがあり、マニュアルが添付されてい ます。ご使用のモデルによって異なります。 選択アプリケーション(ワードプロセッサ/表計算ソフトウェア)の利用方法 → Office 2000 Personal、Office 2000 Professional、一太郎10・花子10パック & 1-2-3 2000があり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルに よって異なります。 ビジネスでお使いになるお客様向けのメンテナンスとサポート情報の紹介 →『メンテナンス&サポートのご案内』 パソコンに関するNECの相談窓口や受講施設、故障時のサービス網の紹介 →『NEC PC あんしんサポートガイド』 Microsoft 関連製品の情報について 次のWeb サイト(Microsoft Press )では、一般ユーザー、ソフトウェア開発者、技 術者、およびネットワーク管理者用に、Microsoft 関連製品を活用するための書籍 やトレーニングキットなどが紹介されています。	
ATコマンドについて →『ATコマンド《電子化マニュアル) ディスプレイの利用方法 → 液晶ディスプレイ、CRTディスプレイがあり、マニュアルが添付されてい ます。ご使用のモデルによって異なります。 選択アプリケーション(ワードプロセッサ/表計算ソフトウェア)の利用方法 → Office 2000 Personal、Office 2000 Professional、一太郎10・花子10パック & 1-2-3 2000があり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルに よって異なります。 ビジネスでお使いになるお客様向けのメンテナンスとサポート情報の紹介 →『メンテナンス&サポートのご案内』 パソコンに関するNECの相談窓口や受講施設、故障時のサービス網の紹介 →『NEC PC あんしんサポートガイド』 Microsoft 関連製品の情報について 次のWeb サイド(Microsoft Press )では、一般ユーザー、ソフトウェア開発者、技 術者、およびネットワーク管理者用に、Microsoft 関連製品を活用するための書籍 やトレーニングキットなどが紹介されています。	冉セットアップ方法 →『活用ガイド 再セットアップ編』
<ul> <li>ディスプレイの利用方法         <ul> <li>液晶ディスプレイ、CRTディスプレイがあり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルによって異なります。</li> </ul> </li> <li>選択アプリケーション(ワードプロセッサ/表計算ソフトウェア)の利用方法         <ul> <li>Office 2000 Personal、Office 2000 Professional、一太郎10・花子10パック&amp; 1-2-3 2000があり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルによって異なります。</li> <li>ビジネスでお使いになるお客様向けのメンテナンスとサポート情報の紹介</li></ul></li></ul>	冉セットアップ方法 →『活用ガイド 再セットアップ編』 本機の機能を拡張する機器の取り付け方、内部構造の説明 →『ハードウェア拡張ガイド』
<ul> <li>選択アブリケーション(ワードブロセッザ/表計算ソフトウェア)の利用方法         <ul> <li>Office 2000 Personal、Office 2000 Professional、一太郎10・花子10パック                  &amp; 1-2-3 2000があり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルに</li></ul></li></ul>	冉セットアップ方法 → 『活用ガイド 再セットアップ編』 本機の機能を拡張する機器の取り付け方、内部構造の説明 → 『ハードウェア拡張ガイド』 ATコマンドについて → 『ATコマンド』(電子化マニュアル)
ビジネスでお使いになるお客様向けのメンテナンスとサポート情報の紹介 →『メンテナンス&サポートのご案内』 パソコンに関するNECの相談窓口や受講施設、故障時のサービス網の紹介 →『NEC PC あんしんサポートガイド』 Microsoft 関連製品の情報について 次のWebサイド(Microsoft Press )では、一般ユーザー、ソフトウェア開発者、技 術者、およびネットワーク管理者用に、Microsoft 関連製品を活用するための書籍 やトレーニングキットなどが紹介されています。	冉セットアップ方法 →『活用ガイド 再セットアップ編』 本機の機能を拡張する機器の取り付け方、内部構造の説明 →『ハードウェア拡張ガイド』 ATコマンドについて →『ATコマンド(電子化マニュアル) ディスプレイの利用方法 → 液晶ディスプレイ、CRTディスプレイがあり、マニュアルが添付されてい ます。ご使用のモデルによって異なります。
パソコンに関するNECの相談窓口や受講施設、故障時のサービス網の紹介 →『NEC PC あんしんサポートガイド』 Microsoft 関連製品の情報について 次のWebサイド(Microsoft Press アには、一般ユーザー、ソフトウェア開発者、技 術者、およびネットワーク管理者用に、Microsoft 関連製品を活用するための書籍 やトレーニングキットなどが紹介されています。	<ul> <li>冉セットアップ方法         <ul> <li>→『活用ガイド 再セットアップ編』</li> </ul> </li> <li>本機の機能を拡張する機器の取り付け方、内部構造の説明         <ul> <li>→『ハードウェア拡張ガイド』</li> </ul> </li> <li>ATコマンドについて             <ul> <li>→『ATコマンドについて</li> <li>→『ATコマンド(電子化マニュアル)</li> </ul> </li> <li>ディスプレイの利用方法         <ul> <li>→ 液晶ディスプレイ、CRTディスプレイがあり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルによって異なります。</li> </ul> </li> <li>選択アプリケーション(ワードプロセッサ/表計算ソフトウェア)の利用方法         <ul> <li>→ Office 2000 Personal、Office 2000 Professional、一太郎10・花子10パック &amp; 1-2-3 2000があり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルによって異なります。</li> </ul> </li> </ul>
<ul> <li>Microsoft 関連製品の情報について</li> <li>次のWebサイト(Microsoft Press)では、一般ユーザー、ソフトウェア開発者、技術者、およびネットワーク管理者用に、Microsoft関連製品を活用するための書籍</li> <li>やトレーニングキットなどが紹介されています。</li> </ul>	<ul> <li>冉セットアップ方法         <ul> <li>→『活用ガイド 再セットアップ編』</li> </ul> </li> <li>本機の機能を拡張する機器の取り付け方、内部構造の説明         <ul> <li>→『ハードウェア拡張ガイド』</li> </ul> </li> <li>ATコマンドについて             <ul> <li>◆『ATコマンド(電子化マニュアル)</li> </ul> </li> <li>ディスプレイの利用方法         <ul> <li>→ 液晶ディスプレイ、CRTディスプレイがあり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルによって異なります。</li> </ul> </li> <li>選択アプリケーション(ワードプロセッサ/表計算ソフトウェア)の利用方法         <ul> <li>→ Office 2000 Personal、Office 2000 Professional、一太郎10・花子10パック &amp; 1-2-3 2000があり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルによって異なります。</li> </ul> <li>ビジネスでお使いになるお客様向けのメンテナンスとサポート情報の紹介         <ul> <li>→『メンテナンス&amp;サポートのご案内』</li> </ul> </li> </li></ul>
次のWebサイト( Microsoft Press )では、一般ユーザー、ソフトウェア開発者、技 術者、およびネットワーク管理者用に、Microsoft関連製品を活用するための書籍 やトレーニングキットなどが紹介されています。	<ul> <li>冉セットアップ方法         <ul> <li>→『活用ガイド 再セットアップ編』</li> </ul> </li> <li>本機の機能を拡張する機器の取り付け方、内部構造の説明         <ul> <li>→『ハードウェア拡張ガイド』</li> </ul> </li> <li>ATコマンドについて             <ul> <li>+『ATコマンドについて</li> <li>+『ATコマンド【電子化マニュアル)</li> </ul> </li> <li>ディスプレイの利用方法         <ul> <li>→ 液晶ディスプレイ、CRTディスプレイがあり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルによって異なります。</li> </ul> </li> <li>選択アプリケーション(ワードプロセッサ/表計算ソフトウェア)の利用方法         <ul> <li>→ Office 2000 Personal、Office 2000 Professional、一太郎10・花子10パック &amp; 1-2-3 2000があり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルによって異なります。</li> <li>ビジネスでお使いになるお客様向けのメンテナンスとサポート情報の紹介</li></ul></li></ul>
http://www.microsoft.com/japan/info/press	<ul> <li>冉セットアップ方法         <ul> <li>◆『活用ガイド 再セットアップ編』</li> </ul> </li> <li>本機の機能を拡張する機器の取り付け方、内部構造の説明         <ul> <li>◆『ハードウェア拡張ガイド』</li> </ul> </li> <li>ATコマンドについて             <ul> <li>◆『ATコマンドについて</li> <li>◆『ATコマンド(電子化マニュアル)</li> <li>ディスプレイの利用方法</li> <li>◆液晶ディスプレイ、CRTディスプレイがあり、マニュアルが添付されています。ご使用のモデルによって異なります。</li> <li>選択アプリケーション(ワードプロセッサ/表計算ソフトウェア)の利用方法</li> <li>◆ Office 2000 Personal、Office 2000 Professional、ー太郎10・花子10パック</li></ul></li></ul>



このマニュアルは、再セットアップ方法について説明 しています。

このマニュアルは、フォルダやファイル、ウィンドウな ど、Windows 98 の基本操作に必要な用語とその意味を理 解していること、また、それらを操作するためのマウスの 基本的な動作が一通りでき、Windows 98もしくは添付の アプリケーションのヘルプを使って操作方法を理解、解 決できることを前提に本機固有の情報を中心に書かれて います。

もし、あなたがコンピュータにはじめて触れるのであ れば、上記の基本事項を関連説明書などで一通り経験し てから、このマニュアルをご利用になることをおすすめ します。

選択アプリケーション、本機の仕様については、お客様 が選択できるようになっているため、各モデルの仕様に あわせてお読みください。

仕様についての詳細は『活用ガイド ハードウェア編』 の「PART4 付録」、MA45L/Rをお使いの方は「PART3 付録」をご覧ください。

- 1999年 10月 初版
- 2000年1月 二版

### このマニュアルの表記について

#### このマニュアルで使用している記号

\_

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。

<b>र्च </b> 7179/	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明して います。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、 作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、 パソコンの破損の可能性があります。また、全体に関する注意 については、「注意事項」としてまとめて説明しています。
	パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を 解説しています。
×E	利用の参考となる補足的な情報をまとめています。
参照	マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示していま す。

### このマニュアルで使用している表記の意味

本機	次の機種を指します。
	PC98-NX シリーズ Mate NXまたはMate NXR (Windows 98インストールモデル) 本機がどのモデルに該当するかは、型番を調べればわかりま す。型番の読み方については、『はじめにお読みください』をご 覧ください。
本体	ディスプレイやキーボードなどの周辺機器を含まないPC 98-NX シリーズ Mate NXまたはMate NX R( Windows 98インストール モデル )を指します。
Mate NX	MA60J/M、MA50J/M、MA55J/S、MA70J/S、MA50J/S、 MA46H/S、MA73T/C、MA60T/C、MA53T/C、MA50T/A、 MA50T/C、MA60J/C、MA55J/C、MA50J/C、MA46H/C、 MA46H/Z、MA46H/L、MA50T/F、MA43H/F <b>を指します。</b>
Mate NX R	MA45L/R <b>を指します。</b>
NetPC <b>モデル</b>	フロッピーディスクドライブ、CD-ROM ドライブが搭載されて いない状態でご購入いただいたモデルです。 次の機種を指します。 MA46H/Z
Security <b>モデル</b>	<b>指紋認証ユニットなどが添付されたモデルです。</b> <b>次の機種を指します。</b> MA50T/A

「スタート」ボタン 「設定」「コントロール パネル」	「スタート」ボタンをクリックし、現れたポップアップメニュー から「設定」を選択し、横に現れるサプメニューから「コントロ ールパネル」を選択する操作を指します。
[]	【 】で囲んである文字はキーボードのキーを指します
و ٦	『 』で囲んである文字はマニュアルの名称を指します

#### このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

### 本文中の表記 | 正式名称

Windows、 Microsoft Windows 98 日本語版

Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System 日本語版

### このマニュアルで使用しているイラストと画面 ・このマニュアルに記載のイラストと画面は、実際のものとは多少異なることがあります。

#### ご注意

(1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。

- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれな どお気付きのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECパソコンインフォ メーションセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
- (4)当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる 設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は 意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事 故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6)海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7)本機の内蔵ハードディスクにインストールされている Windows 98および本機に添付のCD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでご使用ください。
- (8)ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、 著作権の侵害となります。
- (9)ハードウェアの保守情報をセーブしています。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Active Movie、NetMeeting、Outlook、PowerPoint、Bookshelf、 Windows MediaおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国にお ける商標または登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

©NEC Corporation 1999, 2000 日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

#### 輸出する際の注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本 製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し 海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。本製品の輸出については、外国 為替及び外国貿易法に基づいて通商産業省の許可が必要となる場合があります。必要な許可を取得 せずに輸出すると同法により罰せられます。輸出に際しての許可の要可については、ご購入頂いた 販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。 このマニュアルの構成・読み方

『はじめにお読みください』でセットアップが完了しましたら、必要に応じて このマニュアルを活用してください。

また、このマニュアルは検索性を高めるため、目次の次に索引を記載しています。

索引に載せてある用語は、目次、注意していただきたい内容( ♥ チェック∜ ) 用語( ●●② )、メモ( メモ)を検索するのに都合の良い言葉を選んでいま す。

目次

索引

PART1 再セットアップする

本機に添付されている「システムインストールディスク」や「バックアップCD-ROM」を使って、本機のシステムを出荷時の状態に復元する方法を説明して います。

はじめに	3
このマニュアルの表記について	4
ご注意	6
このマニュアルの構成・読み方	7
目次(このページです)	8
索引	9

### **PART** 再セットアップする 11

再セットアップについて	12
再セットアップが必要になるとき	12
再セットアップする前の注意	14
標準再セットアップとカスタム再セットアップ	16
工場出荷時と同じ状態にする - 標準再セットアップ	18
標準再セットアップの手順	18
全領域を1パーティションにして再セットアップする	
(カスタム再セットアップ)	24
「全領域を1パーティションにして再セットアップする」手順	24
Cドライブのみ再セットアップする(カスタム再セットアップ)	) 28
「Cドライブのみ再セットアップする」手順	28
ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする	
(カスタム再セットアップ)	32

ユーザ設定の手順	32
フォーマットできなかったハードディスクをフォーマットする	<b>5</b> 50
NetPCモデルを再セットアップする	51
再セットアップする前の注意	51
再セットアップの手順	52
FAT32ファイルシステムの利用	63
FAT32 <b>ファイルシステムについて</b>	63
FAT32 <b>を使用する場合の注意</b>	63
FAT32 <b>の設定方法</b>	64

目 次

### 索引

ページ太字:説明や作業のあるページを指します。 ページ細字:図や文章に出てくるページを指します。

### 英数字

FAT	63
FAT16	33
FAT32 <b>ファイルシステム</b>	63
FDISK	34
File Allocation Table	63
NetPC <b>モデル</b>	51
PC-NF-U001	51
PC-NF-U002	51
Safe モード	13

### カ行

<b>拡張</b> MS-DOS <b>領域</b>	34
<b>カスタム再セットアップ</b> 24,	32
起動ディスク	53
基本MS-DOS領域	34
工場出荷時	18

### サ行

再セットアップ	 12

### 八行

標準再セットアップ ...... 18

### ラ行

**論理**MS-DOS**ドライブ** ...... 34

## 再セットアップする

本機に添付されている「システムインストールディスク」や「バックアップCD-ROM」を使って、本機のシステムを工場出荷時の状態に復元する方法を説明しています。

Ρ

ART

### この章の読み方

必ず次ページの「再セットアップについて」を読んだ後に、再セットアッ プ方法を選択し、該当するページをご覧ください。

### この章の内容

再セットアップについて	12
工場出荷時と同じ状態にする - 標準再セットアップ	18
全領域を1パーティションにして再セットアップする	
(カスタム再セットアップ)	24
Cドライブのみ再セットアップする(カスタム再セットアップ)	
ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする	
(カスタム再セットアップ)	
NetPC <b>モデルを再セットアップする</b>	51
FAT32 <b>ファイルシステムの利用</b>	63

### 再セットアップについて

再セットアップを行うと、こわれてしまった本機のシステムを復旧する ことができます。ただし、ハードディスクに保存したファイルが消えてし まいます。時間もかかる作業なので再セットアップが必要かどうかをよ く確認してから始めてください。

### 再セットアップが必要になるとき

次のようなとき、本機の再セットアップが必要です。

- 1. トラブルによるシステムの復旧をするため
  - 電源を入れても電源ランプは点灯するが、Windows 98が動作しない。
  - ・ハードディスクの中のプログラムが正常に動作しない。
  - ハードディスク内のシステムファイルを誤って消してしまった。
  - スキャンディスクを行っても修復できない。
  - ・ Safeモードで起動しても問題が解決できない。
- 2. ハードディスクの設定を変更するため
  - Cドライブの容量を変更したい。
  - FAT32を利用したい。
  - ハードディスクを1つのパーティションにしたい。
- 3. Windows 98の設定を変更するため
  - ・ Windows 98を工場出荷時の状態に戻したい。
  - ・ 登録した名前や会社名を変更したい。

### 🗊 🕼 再セットアップ

本機のシステムがこわれてしまったときに、CD-ROMに入っているデー タをもとに、工場出荷時と同じ状態に戻す作業のことです。 ハードディスクの構成を変えるときも、ハードディスクをフォーマット (初期化)し直すとシステムが消えてしまうので、再セットアップが必要 です。

#### Safeモードで起動して問題を解決する

SafeモードはWindowsの正常な起動を行えるようにするための、特殊な 診断モードです。以下の手順でSafeモードを起動させてください。

- 1 問題のあるWindows 98を起動する
- 2 「NEC」のロゴの画面が表示されたら、すぐに【Ctrl 】を「Microsoft Windows 98 Setup Menu」が表示されるまで押し続ける
- 3 「3.Safe mode」を選択し、【Enter】を押す
- 4 キーボードのタイプを判定しますと表示されたら、【半角/全角/ 漢字】を押す
- 5 「WindowsはSafeモードで実行されています」と表示されたら、 「OK」ボタンをクリック Safeモードが起動します。

Safeモードで起動して解決できる問題は、ネットワークまたはハード ウェアの設定に問題があります。コントロールパネルで設定を確認して から、Windowsを再起動してください。

♥チェック/ Safeモードで実行しているときは、いくつかのデバイスが利用できなくなる ことがあります。

### 再セットアップする前の注意

- ・ NetPCモデルをお使いの場合は、後述の「NetPCモデルを再セットアップする(P.51)をご覧になり、再セットアップを行ってください。
- Securityモデルをお使いの場合は、指紋認証ユニットを取り外してから、再セットアップを行ってください。
- ・データをバックアップしてください。
   ご自分で作成されたデータは再セットアップによってすべて消去されます。再セットアップを始める前に、必ずバックアップをとってください。ただし、「Cドライブのみ再セットアップする」を選択した場合はDドライブ以降のデータは消去されません。
- ・2台目の内蔵ハードディスクを増設している場合、標準再セットアップでは2台目もフォーマットされます。2台目ハードディスクのデータの バックアップも忘れずに行ってください。
- パソコンの設定を控えてください。
   再セットアップを行うと、ネットワークの設定などはすべて工場出荷
   時の状態に戻ってしまいます。再セットアップ後も現在と同じ設定で
   使いたい場合は、現在の設定を控えておいてください。
- ・必要なものを準備してください。 再セットアップの作業にはいる前に、本機に添付されている、次のCD-ROM、フロッピーディスクを準備してください。

「バックアップCD-ROM」

「システムインストールディスク」

選択アプリケーションのあるモデルのときは、それぞれのアプリケー ションのCD-ROMも必要です。また、本機購入後に自分でインストール したアプリケーションを使うときは、そのインストール用のディスク が必要です。

準備するものは、モデルによって異なりますので、再セットアップ中に 表示される「再セットアップの準備」の画面で確認して、すべて準備す るようにしてください。

Ultra SCSIインタフェースボード(Wide対応 搭載モデルに添付されて いる「Adaptec AHA290x/291x/294x/394x/4944/AIC-78xx PCI SCSI Controller(Windows NT $_{\odot}$ 4.0)ドライバディスク」は本機でWindows NT 4.0を利用するときのみ使用します。Windows 98を再セットアップする ときには必要ありません。

- ・別売の周辺装置は取り外してください。
  - 『はじめにお読みください』をご覧の上、本機に添付されていた機器の みを接続した状態で再セットアップを行ってください。再セットアッ プ後、別売の周辺機器の接続を行ってください。
- Ultra SCSIインタフェースボード(Wibe対応)搭載モデルでWindows 98 を再セットアップする場合、Ultra SCSIインタフェースボードが工場出 荷時のスロットに挿入されていることが必要です。工場出荷時のス ロット位置は、次のようになりますので再セットアップする前に確認 してください。
  - <MA60J/M、MA50J/M、MA55J/S、MA50J/Sの場合> PCIスロット#3
  - <MA46H/S**の場合>** PCI**スロット**#1
  - <MA73T/C、MA60T/C、MA53T/C、MA50T/A、MA50T/C、MA60J/C、 MA55J/C、MA50J/C、MA46H/C**の場合**> PCI**スロット**#2

スロット番号については、活用ガイド ハードウェア編』PART1 本体の構成各部」をご覧ください。

- ・ 再セットアップは途中でやめないでください。
   再セットアップを始めたら、本書の手順通りに、最後まで行ってください。
   い。途中でやめた場合は、最初から再セットアップを行ってください。
- ・ 別売のアプリケーションは再セットアップ完了後にインストールを 行ってください。
   別売のアプリケーションも再セットアップによってすべて消去されます。再セットアップがすべて完了してから、インストールを行ってくだ さい。
- カスタム再セットアップを行う場合、ハードディスクのボリュームラベルが全角文字または半角カタカナで入力されているときは、領域の削除ができません。

「マイコンピュータ」でハードディスクドライブのアイコンを右クリッ クして「プロパティ」で半角英数字に入力し直すか、ポリュームラベル を削除してください。

Windows 98が起動しない場合は、「起動ディスク」を使って本機を起動 し、コマンドプロンプトから以下のように入力してボリュームラベル を変更してください。

C:¥WINDOWS¥COMMAND¥LABEL **ドライブ名:**【Enter】 再セットアップについて

### 標準再セットアップとカスタム再セットアップ

再セットアップには、「標準再セットアップ」と「カスタム再セットアッ プ」の2つがあります。ここでは4つのパターンと、NetPCモデルの場合に 分けて、再セットアップの手順を説明します。

標準再セットアップ

ハードディスクを工場出荷時と同じ状態に戻します。初心者の方および ハードディスクについての知識のない方は、必ずこの方法で再セット アップしてください。

- ◆チェック? 標準再セットアップでは第2パーティションも工場出荷時と同じ状態に戻り ます。また、2台目の内蔵ハードディスクを増設している場合、2台目もフォー マットされます。2台目ハードディスクのデータのバックアップも忘れずに 行ってください。
  - 参照 / 工場出荷時と同じ状態にする(P.18)

カスタム再セットアップ

全領域を1パーティションにして再セットアップする 第2パーティション(Dドライブ)を作成しないですべての領域をCドラ イプ(FAT32ファイルシステム)にして再セットアップします。Cドライ ブのハードディスク容量を最大にすることができます。自動的に FAT32ファイルシステムになりますので、利用する前に、「FAT32を使 用する場合の注意(P.63)をご覧ください。

参照 全領域を1パーティションにして再セットアップする(P.24)

Cドライブのみ再セットアップする

Cドライブの容量を変更しないで、Cドライブのみを再セットアップす るときに、この方法で再セットアップします。Cドライブ以外のハード ディスクのデータを残しておくことができます。

参照 Cドライブのみ再セットアップする(P.28)

ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする(ユーザ 設定)

FDISKコマンドを使って、ハードディスクの領域を変更して再セット アップすることができます。Cドライブのハードディスク容量を変更 したいときにはこの方法で再セットアップします。

参照 ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする(P.32)

NetPCモデルの再セットアップ

NetPCモデルの場合は、別売の管理者用FDドライブキット(PC-NF-U001) を使用して再セットアップします。FDISKコマンドを使用しますので、 ハードディスクの領域を変更して再セットアップすることができます。

参照 NetPCモデルを再セットアップする(P.51)

### 工場出荷時と同じ状態にする - 標準再セットアップ

「標準再セットアップ」を行うと、本機を工場出荷時と同じ状態に戻すこ とができます。

### 標準再セットアップの手順

標準再セットアップは次の手順で行います。作業にかかる時間の目安を 書いておきます。参考にしてください。

1 システムを再セットアップする(約1時間10分)

メモ

再セットアップにかかる時間は、モデルによって異なります。それぞれ再 セットアップ中に表示される画面で確認してください。

- 2 Windows 98の設定をする(約20分)
- 3 選択アプリケーションのあるモデルの場合は、各アプリケー ションを再セットアップする(約15分)
- 4 購入後に行った設定をやり直す
- チェック // 再セットアップは途中で中断しないでください。もし中断したときは、最初からやり直してください。

再セットアップは、ハードディスクの全ドライブに対して行われます。 スーパーディスクドライブが搭載されているモデルをお使いの場合は、 フロッピーディスクドライブをスーパーディスクドライブと読み替えて ください。

- 1 本機の電源を入れる
- 2 電源ランプがついたら、すぐに「システムインストールディス ク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする
- 3 次の画面が表示されたら、[Enter]を押す

Windows 98 再セットアップ
「再セットアップとは」 ハードディスク作のブログラムが不正になり、電源を入れてもシステムが起動し なくなった場合に、再セットアップを行うことによってハードディスクを購入時 の状態に反手とかできます。 必ず、「活用ガイド、再セットアップ篇」に従って、再セットアップを 行ってください。
(注意1) ・再セットアップを行うと、現在のハードディスクの内容はすべて失われます。 ・再セットアップは、違守で中断しないでください。 (もし、中断に思省に、最初の与やり周じてください。) ・再セットアップは、約1時間10分かかります。
●次の画面を表示する場合は、Enterキーを押してください。 ●再セットアップを開始しない場合は、F3キーを押してください。
進 借 → 領域の作成 → フォーマット → ファイルの復元 → 惣 定 → 終 了

### ХE

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なりますので、この画 面で確認してください。

「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面 は表示されません。その場合は、ディスクをフロッピーディスクドライブ から取り出し、電源を切って、手順1からやり直してください。

「Invalid system disk Replace the disk....」と表示された場合は、別のフロッ ビーディスクがセットされています。「システムインストールディスク (起動用)」をセットし直して、何かキーを押してください。

4 CD-ROM ドライブに「バックアップCD-ROM」をセットする

5 「再セットアップの準備」の画面が表示されたら、【Enter】を押す

6 次の画面が表示されたら、「標準再セットアップモード(強く推奨)」を選択し、【Enter】を押す

「ハードディスクの内容を購入時の状態に戻します。よろしいです か?」と表示されます。



7 「はい」を選択し、【Enter】を押す



ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが始まります。機種、モデルによって異なりますが、約1時間10分かかります。途中でフロッピーディスクを入れ替えるメッセージが表示されたら、指示に従って入れ替えてください。

- ◆チェック ? ・ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMやフロッピーディスクを取り出したり、電源スイッチを押したりしないでください。
  - ・再セットアップ中に数回ビープ音が鳴りますが、問題ありません。

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが終 わると次の画面が表示されます。

Windows 98 再セットアップ
【終了しました】
再セットアップが終了しました。
再起動後にWindows 98セットアップが起動します。
●ンステムインストールディスクとバックアップCD-ROMをドライブから取り出して、Enterキーを押してください。 利益の数化 inidows 98ビットアップが起動します。
準 備 → 領域の作成 → フォーマット → ファイルの復元 → 設 定 → 終 了

ジチェック // この画面が表示されなかったときは、再セットアップは正常に行われていません。はじめからやり直してください。

- 8 フロッピーディスクドライブから「システムインストールディ スク」を取り出す
- **9** CD-ROM ドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出す
- 10 【Enter】を押す システムが再起動し、しばらくすると「Windows 98へようこそ」の 画面が表示されます。

2. Windows 98の設定をする

ここで行う操作は、はじめて本機を使ったときの操作(『はじめにお読み ください』)と同じ操作です。

- 1 ディスプレイの解像度を選択する画面が表示された場合は、画面の指示に従って画面の解像度を選択し、[Enter]を押す
- チェック ※ 800 × 600 ピクセルの解像度を表示できるかどうかわからない場合は、640 ×
   480 ピクセルを選択してください。

2 再起動を促す画面が表示された場合は、必ずはい」ボタンをク リック

ジチェック // 19型フルフラットCRTディスプレイ(FE90)をお使いの場合は、しばらくすると「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が表示されますので、次の手順を行ってください。

「プラグアンドプレイモニタ」と表示されていることを確認し、「次へ」 ボタンをクリック

「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」をクリック し、「次へ」ボタンをクリック

「フロッピーディスクドライブ」のチェックをはずし、「検索場所の指 定」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリック

「ドライバのある場所:」に「C:¥WINDOWS¥INF¥MONITOR.INF」と表示されていることを確認し、「次へ」ボタンをクリック

「完了」ボタンをクリック

- 3 「Windows 98 へようこそ」の画面が表示されたら、キーボードを使って名前とふりがなを入力し、「次へ」ボタンをクリック名前を入力しないと、次の操作に進むことはできません。ここで入力した名前、ふりがなは再セットアップが完了した後には変更できません。変更するには、再セットアップが必要です。
- ジチェック // 640 × 480 ピクセルの解像度で表示した場合、「次へ」ボタンは画面の右下に 隠れています。マウスでスクロールバーを操作してください。
  - 4 「Windows ユーザー使用許諾契約」の画面を確認する
     (スクロールボタン)をクリックするか、キーボードの【Page Down】を押すと、「契約書」の下の方を読むことができます。
  - 5 「同意する」をクリックし、「次へ」ボタンをクリック (同意しない場合、セットアップは続行できません)
  - 6 「セットアップの完了」の画面が表示されたら、「完了」ボタンを クリック

7 画面の指示に指示に従ってセットアップを進める 何度か画面が変わり、次の画面が出るまでしばらくかかります。 セットアップが終了すると自動的に再起動します。

3. アプリケーションを再セットアップする(選択アプリケーションのあるモデルのみ)

各アプリケーションを再セットアップしてください。 再セットアップ方法は『活用ガイド ソフトウェア編』「PART1 アプリ ケーションの概要と削除 / 追加」の「追加」をご覧ください。

4. 指紋認証ユニットを接続する(Securityモデルのみ)

Securityモデル(MA50T/A)をお使いの場合は、指紋認証ユニットの接続 やセットアップを行ってください。 接続方法やセットアップ手順は、添付の『指紋認証ユニット(シリアル)

接続方法やビッドアップ手順は、添付の「相似認証ユニット、シリアル」 ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

5. 購入後に行った設定をやり直す

購入後に行った設定は、再セットアップによってすべてなくなっているので、設定し直してください。

別売の周辺機器がある場合は接続して設定し直してください。ネット ワークの設定なども再設定してください。また、別売のアプリケーション をインストールしていた場合もインストールし直してください。

### 全領域を1パーティションにして 再セットアップする(カスタム再セットアップ)

ハードディスクの領域を1つのドライブとして作成したいときは、この方 法で行います。

### 「全領域を1パーティションにして再セットアップする」手順

全領域を1パーティションにして再セットアップは、次の手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いておきます。参考にしてください。

- 1 システムを再セットアップする(約1時間10分)
- 2 Windows 98の設定をする(約20分)
- 3 選択アプリケーションのあるモデルの場合は、各アプリケー ションを再セットアップする(約15分)
- 4 購入後に行った設定をやり直す
- ◆チェック // 再セットアップは途中で中断しないでください。もし中断したときは、最初からやり直してください。

スーパーディスクドライブが搭載されているモデルをお使いの場合は、 フロッピーディスクドライブをスーパーディスクと読み替えてくださ い。

- 1 本機の電源を入れる
- 2 電源ランプがついたら、すぐに「システムインストールディス ク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする
- 3 次の画面が表示されたら、【Enter】を押す



### ×E

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なりますので、この画 面で確認してください。

「システムインストールディスク」のセットが遅いと、この画面は表示されません。その場合は、ディスクをフロッピーディスクドライブから取り 出し、電源を切って、手順1からやり直してください。

「Invalid system disk Replace the disk....」と表示された場合は、別のフロッ ビーディスクがセットされています。「システムインストールディスク (起動用)」をセットし直して、何かキーを押してください。

4 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットする

5 「再セットアップの準備」の画面が表示されたら、【Enter】を押す

6 次の画面が表示されたら、【 】を1回押して「カスタム再セット アップモード」を選択し、【Enter】を押す



7 「全領域を1パーティションにして再セットアップ」を選択し、 【Enter】を押す



8 「ハードディスクの領域を下記の様に設定し、ファイルを購入時の状態に戻します。よろしいですか?」と表示されるので、
 【 】を1回押して[Enter]を押す

システムの再セットアップが終わると次の画面が表示されます。

Windows 98 再セットアップ
【終了しました】
再セットアップが終了しました。
再起動後にWindows 98セットアップが起動します。
<ul> <li>         ・システムインストールディスクとバックアップCD-ROMをドライブから取り出して、Enterキーを押してください。         ・         ・         ・</li></ul>
* 準 備 → 領域の作成 → フォーマット → ファイルの復元 → 設 定 → 終 了

- **9** フロッピーディスクドライブから「システムインストールディ スク」を取り出す
- **10** CD-ROM ドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出す
- 11 【Enter】を押す

Windows 98が再起動し、しばらくすると Windows 98 へようこそ」 の画面が表示されます。

これ以降の操作は、標準再セットアップの場合と同じです。 「工場出荷時と同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「2.Windows 98 の設定をする(P.21)に進んで、その後の操作を行ってください。

### C ドライブのみ再セットアップする (カスタム再セットアップ)

Cドライブのみ再セットアップします。Dドライブ以降のデータはそのま まなので、Cドライブだけを再セットアップしたい場合は、この方法で再 セットアップしてください。ただし、この方法では、Cドライブの容量を変 えることはできません。

### 「Cドライブのみ再セットアップする 手順

Cドライブのみ再セットアップする場合は次の手順で行います。作業にか かる時間の目安を書いておきます。参考にしてください。

- 1 システムを再セットアップする(約1時間10分)
- 2 Windows 98の設定をする(約20分)
- 3 選択アプリケーションのあるモデルの場合は、各アプリケー ションを再セットアップする(約15分)
- Δ 購入後に行った設定をやり直す
- チェックク・再セットアップは途中で中断しないでください。もし中断したときは、最初 からやり直してください。
  - ・Cドライブのみ再セットアップする方法では、Cドライブにあるシステムや アプリケーション、データも全て削除されます。再セットアップする前に、 必要なデータなどは必ずバックアップをとってください。
  - ・Cドライブ以外のハードディスクにアプリケーションをインストールして いる場合、再セットアップ後、ハードディスクにアプリケーションが残って いても、そのアプリケーションは再セットアップが必要な場合があります。 アプリケーションが正常に動作しない場合は、再セットアップ後に、アプリ ケーションも再セットアップしてください。

スーパーディスクドライブが搭載されているモデルをお使いの場合は、 フロッピーディスクドライブをスーパーディスクと読み替えてくださ い。

- 1 本機の電源を入れる
- 2 電源ランプがついたら、すぐに「システムインストールディス ク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする
- 3 次の画面が表示されたら、【Enter】を押す



### ×Е

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なりますので、この画 面で確認してください。

「システムインストールディスク」のセットが遅いと、この画面は表示されません。その場合は、ディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、手順1からやり直してください。

「Invalid system disk Replace the disk....」と表示された場合は、別のフロッ ビーディスクがセットされています。「システムインストールディスク (起動用)」をセットし直して、何かキーを押してください。

4 CD-ROM ドライブに バックアップCD-ROM 」をセットする

5 「再セットアップの準備」の画面が表示されたら、【Enter】を押す

6 次の画面が表示されたら、【 】を1回押して「カスタム再セット アップモード」を選択し、【Enter】を押す



7 【 】を1回押して「Cドライブのみ再セットアップ」を選択し、 【Enter 】を押す



8 「Cドライブの内容を消去し、ファイルを購入時の状態に戻します。よろしいですか?」と表示されるので、【】を1回押して 【Enter】を押す

システムの再セットアップが終わると次の画面が表示されます。

Windows 98 再セットアップ
【終了しました】
再セットアップが終了しました。
再起動後にWindows 98セットアップが起動します。
●システムインストールディスクとバックアップCD-ROMをドライブから取り出 して、Enterキーを押してください。 再起勧後CWindows 98セットアップが起動します。
準 備 → 領域の作成 → フォーマット → ファイルの復元 → 設 定 → 終 了

- **9** フロッピーディスクドライブから「システムインストールディ スク」を取り出す
- 10 CD-ROMドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出す
- 11 【Enter】を押す

Windows 98が再起動し、しばらくすると Windows 98 へようこそ」 の画面が表示されます。

これ以降の操作は、標準再セットアップの場合と同じです。 「工場出荷時と同じ状態にする(標準再セットアップ)」の 2.Windows 98 の設定をする (P.21)に進んで、その後の操作を行ってください。

### ハードディスクの領域を自由に設定して 再セットアップする(カスタム再セットアップ)

Cドライブのハードディスク領域を自由に変えたいときは、ユーザ設定で 行います。

ユーザ設定は、領域の削除や作成が必要なので、パソコンに慣れた方や、 ハードディスクについて知識のある方が行う必要があります。

### ユーザ設定の手順

ユーザ設定は次の手順で行います。作業にかかる時間の目安を書いてお きます。参考にしてください。

- 1 領域を削除する(約5分)
- 2 領域を作成する(約5分)
- 3 ドライブを初期化(フォーマット)する(約10~15分)
- 4 システムを再セットアップする(約1時間10分)

#### メモ

再セットアップにかかる時間は、モデルによって異なります。それぞれ再 セットアップ中に表示される画面で確認してください。

- 5 Windows 98の設定をする(約20分)
- 6 選択アプリケーションのあるモデルのときは、各アプリケー ションを再セットアップする(約15分)

### 7 購入後に行った設定をやり直す

- - ・再セットアップは途中で中断しないでください。もし中断したときは、はじめからやり直してください。
  - ・本機の工場出荷時のCドライブの領域作成状態は、Windows 98(FAT16)で 作成できる最大領域(2,047Mバイト)で領域作成しています。
     FAT16ファイルシステムでは、1つのドライブを2,047Mバイト以上で領域作 成することはできません。
  - ・2,047Mバイトを越えて領域作成する場合は、「FAT32ファイルシステムの利 用(P.63)をよくお読みください。

FDISK **EONT** 

カスタム再セットアップでは、FDISKというコマンドを使って、次のよう にハードディスクの領域を作成します。

基本MS-DOS領域 起動することができるドライブです。Cドライブ が割り当てられ、ここにWindows98をインス トールします。1つのハードディスクに1つだけ作 成できます。

- 拡張MS-DOS領域 基本MS-DOS領域以外のMS-DOS領域です。ここ から起動することはできません。1つのハード ディスクに一つだけ作成できます。拡張MS-DOS 領域の中に論理MS-DOSドライブを割り当てる ことでDドライブ以降として領域を割り当てる ことができます。
- 論理MS-DOSドライブ 拡張MS-DOS領域の中に作成します。複数のドラ イブを作成することができます。ここでDドライ ブ以降を作成します。なお、本機では1つのドライ ブにつき、最大2,047Mバイト(FAT16の場合)ま で作成できます。

拡張MS-DOS領域を削除する場合は、論理MS-DOSドライブ 拡張MS-DOS領域の順に削除してください。また、領域を作成する場合は、基本 MS-DOS領域 拡張MS-DOS領域 論理MS-DOSドライブの順で作成し てください。

なお、FDISKコマンドで領域作成後、それぞれのドライブをフォーマット すると、ハードディスクが使えるようになります。フォーマットはFOR-MATコマンドで行います。本機では、カスタム再セットアップの画面から 直接フォーマットが実行できるようになっています。 1.領域を削除する

カスタム再セットアップを行うには、まず再セットアップするドライブ の領域を削除する作業が必要です。 スーパーディスクドライブが搭載されているモデルをお使いの場合は、 フロッピーディスクドライブをスーパーディスクと読み替えてください。

- 1 本機の電源を入れる
- 2 電源ランプがついたら、すぐに「システムインストールディス ク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする
- 3 次の画面が表示されたら、【Enter】を押す



### ×E

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なりますので、この画 面で確認してください。

「システムインストールディスク」のセットが遅いと、この画面は表示されません。その場合は、ディスクをフロッピーディスクドライプから取り 出し、電源を切って、手順1からやり直してください。

「Invalid system disk Replace the disk....」と表示された場合は、別のフロッ ビーディスクがセットされています。「システムインストールディスク (起動用)」をセットし直して、何かキーを押してください。

4 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットする

5 「再セットアップの準備」の画面が表示されたら、【Enter】を押す

6 次の画面が表示されたら、【 】を1回押して「カスタム再セット アップモード」を選択し、【Enter】を押す



7 【 】を2回押して、ユーザ設定」を選択し、【Enter】を押す



8 次の画面が表示されたら【Enter】を押す



 9 「ハードディスクの領域作成/領域削除」を選択し、【Enter】を 押す



**10** 「実行」を選択し、[Enter]を押す



ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップする(カスタム再セットアップ) 37

「FDISKオプション」の画面が表示されます。



ハードディスクに基本MS-DOS領域しかない場合は、「1-3.基本MS-DOS領域を削除する(P.40)へ進んでください。削除したい論理 MS-DOSドライブおよび拡張MS-DOS領域がある場合は、「1-1.論理 MS-DOSドライブを削除する」に進んでください。

1-1.論理MS-DOS ドライブを削除する

- 1 「3. 領域または論理MS-DOSドライブを削除」を選択し、[Enter] を押す
- 2 「3. 拡張MS-DOS領域内の論理MS-DOSドライブを削除」を選 択し、[Enter]を押す
- 3 ドライブ一覧とともに「どのドライブを削除しますか」と表示 されるので、削除するドライブを選択し(Dドライブの場合は (D)を押す)、(Enter)を押す
- 4 「ボリュームラベルを入力してください」と表示されるので、ボ リュームラベルが付けられている場合は入力し、【Enter】を押す 入力する必要がない場合(削除する領域にボリュームラベルが付 けられていない場合)は、そのまま【Enter】を押す

- 5 「よろしいですか(Y/N)」と表示されるので、【Y】を押し、【Enter】 を押す 削除されたドライブのところに「ドライブを削除しました」と表示 されます。
- 6 他に削除したいドライブがある場合、残りのドライブも同様に 3~5の手順ですべて削除する
- 7 すべてのドライブが削除されると「拡張MS-DOS領域の論理ド ライブはすべて削除されました」と表示されるので、【Esc】を押 す
- 8 「論理ドライブは定義されていません。ドライブ名は変更また は削除されました」と表示されるので、【Esc 】を押す FDISKオプションの画面が表示されます。
- 次に、「1-2.拡張MS-DOS領域を削除する」に進んでください。
- 1-2. 拡張MS-DOS領域を削除する
- 1 「3. 領域または論理MS-DOSドライブを削除」を選択し、[Enter] を押す
- 2 「2. 拡張MS-DOS領域を削除」を選択し、【Enter】を押す
- 3 「削除した拡張MS-DOS領域データはなくなります。続けます か(Y/N)」と表示されたら、【Y】を押し、【Enter】を押す
- 4 「拡張MS-DOS領域を削除しました」と表示されたら、【Esc】を 押す
   FDISKオプションの画面が表示されます。

次に「1-3.基本MS-DOS領域を削除する」に進んでください。

1-3.基本MS-DOS領域を削除する

- 1 「3. 領域または論理MS-DOS ドライブを削除」を選択し、【Enter】 を押す
- 2 「1. 基本MS-DOS領域を削除」を選択し、【Enter】を押す
- 3 現在のハードディスクの状態とともに、「削除した基本MS-DOS領域のデータはなくなります。どの基本領域を削除します か」と表示されるので、【1】を押して、【Enter】を押す
- 4 「ボリュームラベルを入力してください」と表示されたら、 「WINDOWS98」と入力し(別のボリュームラベルの場合はその 名前を入力、何もボリュームラベルが付けられていない場合は 何も入力せずそのままの状態で)、【Enter】を押す
- 5 「よろしいですか(Y/N)」と表示されたら、【Y】を押し、【Enter】を 押す
- 6 「基本MS-DOS領域を削除しました」と表示されたら、【Esc】を 押す

FDISKオプションの画面が表示されます。

次に「2.領域を作成する」に進んでください。

2. 領域を作成する

領域を削除したら、新しく領域を作成します。本機では次のようにして領 域を作成します。

ハードディスクを基本MS-DOS領域と拡張MS-DOS領域に分け、さらに拡 張MS-DOS領域を論理MS-DOS領域に分けます。このうち基本MS-DOS領 域がCドライブ(Windows 98を起動するドライブ)になり、論理MS-DOS 領域がDドライブ以降になります。

領域の分け方(1) 基本MS-DOS領域(FAT32)を最大サイズ作成

基本MS-DOS 領域(FAT32)

Cドライブ

領域の分け方(2)

基本MS-DOS領域 FAT16 )を最大サイズ 2047MB )作成 拡張MS-DOS領域を最大サイズ作成した後、論理MS-DOS領域も最大サイ ズ作成



#### 領域の分け方(3)

基本MS-DOS領域を作成

拡張MS-DOS領域を最大サイズ作成した後、論理MS-DOS領域を複数作成

基本MS-DOS	拡張MS-DOS領域		
領域	論理MS-DOS ドライブ	論理MS-DOS ドライブ	
Cドライブ	Dドライブ	Eドライブ	

領域の削除は、論理MS-DOSドライブ 拡張MS-DOS領域 基本MS-DOS 領域の順に削除してください。領域の作成は、逆に基本MS-DOS領域 拡 張MS-DOS領域 論理MS-DOS領域の順で作成してください。 2-1.基本MS-DOS領域を作成する

- ・必要なハードディスク容量について
   本機では基本MS-DOS領域にWindows 98やアプリケーションをインストールします。領域のサイズを指定して作成する場合は、1700MB以上の領域を作成してください。
- ・基本MS-DOS領域の作成 基本MS-DOS領域を最大に割り当てるかどうかで手順が違います。そ れぞれ該当する部分をお読みください。
  - ・最大に割り当てる場合
     基本MS-DOS領域を最大に割り当てる場合
  - ・最大に割り当てないでサイズを指定する
     基本MS-DOS領域をサイズを指定して割り当てる場合(P.43)

基本MS-DOS領域を最大に割り当てる場合

- 1 「1. MS-DOS領域または論理MS-DOSドライブを作成」を選択 し、[Enter]を押す
- **2** 「どれか選んでください」と表示されるので、「1. 基本MS-DOS 領域を作成」を選択し、【Enter】を押す
- 3 「基本MS-DOS領域に使用できる最大サイズを割り当てますか (同時にその領域をアクティブにします)(Y/N)」と表示される ので、【Y】を押し、【Enter】を押す
- **4**「変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください」 と表示されたら、【Esc】を押す
- 5 「拡張MS-DOS領域を作成しますか」と表示されたら、「いいえ」 を選択し、【Enter】を押す

Windows 98再セットアップの画面が表示されます。 「3.ドライブをフォーマットする」に進んでください。 基本MS-DOS領域をサイズを指定して割り当てる場合

- 1 「1. MS-DOS領域または論理MS-DOSドライブを作成」を選択 し、[Enter]を押す
- 2 「どれか選んでください」と表示されるので、「1. 基本MS-DOS 領域を作成」を選択し、[Enter]を押す
- 3 「基本MS-DOS領域に使用できる最大サイズを割り当てますか (同時にその領域をアクティブにします)(Y/N)」と表示される ので、【N】を押し、【Enter】を押す
- 4 「領域サイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してく ださい。基本MS-DOS領域を作ります」と表示されるので、数値 を入力して【Enter】を押す

ХE

- ・すでに最大領域が入力された状態で表示されているので、そのまま 【Enter】を押すと最大領域が作成されます。
- ・割合は全体に対する割合なので、モデルによって同じ%を指定しても 作成される容量は異なります。
  - 例: ハードディスクの容量が6Gバイトの場合 20% 約1229Mバイト ハードディスクの容量が8Gバイトの場合 20% 約1638Mバイト
- ・ 2047MB以下の数値を入力した場合は、「このドライブはFAT32が標準 設定になっています。FAT16に変更しますか(Y/N)?」と表示されるの で、基本MS-DOS領域をFAT16にする場合は、【Y】を押し、【Enter】を押し てください。(工場出荷には基本MS-DOS領域はFAT16に設定されてい ます)また基本MS-DOS領域をFAT32にする場合は、「FAT32を使用する 場合の注意(P.63)の内容を確認しておいてください。
- 5 「基本MS-DOS領域を作成しました」と表示されたら、[Esc]を 押す
   FDISKオプションの画面が表示されます。
- 6 【2】アクティブな領域を設定)を押し、[Enter]を押す

- 7 「アクティブにしたい領域の番号を入力してください」と表示 されるので、【1】を押し、【Enter】を押す
- 8 「領域1がアクティブになりました」と表示されたら、【Esc 】を押 す

FDISKオプションの画面が表示されます。

次に「2-2.拡張MS-DOS領域を作成する」に進んでください。

2-2. 拡張MS-DOS 領域を作成する

- 1 「1. MS-DOS領域または論理MS-DOSドライブを作成」を選択 し、[Enter]を押す
- 2 「2. 拡張MS-DOS領域を作成」を選択し、[Enter]を押す
- 3 「領域のサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力して ください。拡張MS-DOS領域を作ります」と表示されるので、最 大サイズが表示されていることを確認し、【Enter】を押す
- 4 「拡張MS-DOS領域を作成しました」と表示されるので、【Esc】 を押す

次に「2-3.論理ドライブを割り当てる」に進んでください。

2-3.論理ドライブを割り当てる

1 「論理ドライブのサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で 入力してください」と表示されます。最大サイズを割り当てない場合は、数字を入力して【Enter】を押す そのままの状態で【Enter】を押すと、自動的に最大サイズが割り当てられます。

#### メモ

2047MB以下の数値を入力した場合は、「このドライブはFAT32が標準設定になっています。FAT16に変更しますか(Y/N)?」と表示されるので、論理MS-DOS領域をFAT16にする場合は、【Y】を押し、【Enter】を押してください。

作成されると、「論理MS-DOSドライブを作成しました。ドライブ名 は変更または追加されました」と表示されます。

- 2 割り当てられていない拡張MS-DOS領域がまだ残っている場合は、拡張MS-DOS領域の残りがなくなるまで手順1を繰り返して、すべての拡張MS-DOS領域を論理ドライブに割り当てるすべての領域が割り当てられると、「拡張MS-DOS領域の使用可能な領域はすべて論理ドライブに割り当てられています」と表示されます。
- 3 【Esc ]を押して、もう一度[Esc ]を押し、FDISKオプションの画 面を終了する

メモ

FDISKオプションの画面の「4.領域情報を表示」で作成した領域を確認することができます。

4 「変更を有効にするにはコンピュータを再起動してください」 と表示された場合は、【Esc】を押す 5 「設定を有効にするためにシステムを再起動します」と表示さ れた場合は、【Enter】を押す

Windows 98 再セットアップ
《注意》
設定を有効にするためにシステムを再起動します。 また、鏡場の作民や変更を行ったドライブは、すべて再起動後にフォーマットを 行う必要があります。
設定を有効にするためにシステムを再起動します。 Enterキーを押してください。 (●再セットアップを中断する場合は、F3キーを押してください。)

再起動後、Windows 98再セットアップの画面が表示されます。 これで領域は作成されました。次に「3.ドライブをフォーマットする」に進んでください。

3.ドライブをフォーマットする

新しく作成した領域は、フォーマットする必要があります。

- 1 「ハードディスクのフォーマット」を選択し、[Enter]を押す
- 2 「C:」を選択し、【Enter】を押す



- 3 「注意:ドライブC:のハードディスクのデータはすべてなくな ります。フォーマットしますか(Y/N)?」と表示されるので、【Y】 を押し、【Enter】を押す フォーマットが始まります。ドライブのサイズにもよりますが、5 分ほどかかります。 フォーマットが終わると、「ボリュームラベルを入力してくださ い。」と表示されます。
- 4 ボリュームラベル(ドライブの名前)が必要なときは、ボリュームラベルを入力して[Enter]を押す。必要がなければ[Enter]だけを押す ボリュームラベルは、半角英数字で11文字まで、全角文字で5文字まで入力できます。(ボリュームラベルは、ドライブの名前です。「マイコンピュータ」が「エクスプローラ」で表示されます。後で「マイコン ピュータ」でドライブのアイコンを右クリックして「プロパティ」を 選択すると全般シートで入力、変更することができます) 「Windows 98再セットアップ」の画面に戻ります。
- チェック 新しく領域を作成したドライブは、すべて手順1~4を繰り返してフォーマッ トしてください(手順2のドライブ名は、【】 」キーを押して選択してくださ い)。

#### メモ

拡張MS-DOSドライブ領域が残っているにもかかわらずFDISKオプショ ンを終了させてしまい、再度FDISKオプションを起動し論理MS-DOSド ライブを作成した場合は、そのドライブは手順1の画面に表示されず、こ こでフォーマットすることができません。またハードディスクを5つ以上 に分割(Gドライブ以上作成)した場合も、これ以降のドライブ(G,H,I...) は手順1の画面に表示されず、ここでフォーマットすることはできませ ん。

これらの場合についてはについては、「フォーマットできなかったハード ディスクをフォーマットする (P.50)をご覧ください。

- - ・システムインストールディスクはフロッピーディスクドライブから取り出 さないでください。

次に「4.システムを再セットアップする」に進んでください。

1 「Windows 98再セットアップ」の画面で「ファイルの復元」を選 択し、[Enter]を押す

次の画面が表示されます。



- 2 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットする
- 3 【Enter】を押す

システムの再セットアップが始まります。機種、モデルによって異なりますが、約1時間10分かかります。途中でフロッピーディスクを 入れ替えるメッセージが表示されたら、指示に従って入れ替えて ください。

- チェック パードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMやフロッピーディスクを取り出したり、電源スイッチを押したりしないでください。
  - ・再セットアップ中に数回ビープ音が鳴りますが、問題ありません。

システムの再セットアップが終わると次の画面が表示されます。



- **4** フロッピーディスクドライブからシステムインストールディ スクを取り出す
- 5 CD-ROM ドライブから「バックアップCD-ROM」を取り出す
- 6 【Enter】を押す Windows 98が再起動し、しばらくすると「Windows 98へようこそ」 の画面が表示されます。

これ以降の操作は、標準再セットアップの場合と同じです。

「工場出荷時と同じ状態にする(標準再セットアップ)」の「2.Windows 98 の設定をする(P.21)に進んで、その後の操作を行ってください。

### フォーマットできなかったハードディスクをフォーマットする

拡張MS-DOSドライブ領域が残っているにもかかわらずFDISKオプショ ンを終了させてしまい、再度FDISKオプションを起動し、論理MS-DOSド ライブを作成した場合や、ハードディスクドライブを5つ以上分割した場 合(Gドライブ以上作成)は、Gドライブ以降のドライブ(「6.ドライブを フォーマットする」でフォーマットできなかったドライブ)を次の手順に よりフォーマットしてください。

- 1 本機の電源を入れる
- 2 「マイコンピュータ」をダブルクリック
- 3 「マイコンピュータ」の画面が表示されたら、フォーマットする ハードディスクドライブ(G,H,I...)のアイコンを右クリックし、 表示されたメニューで「フォーマット」をクリック
- **4** 「フォーマット」の画面が表示されたら、「通常のフォーマット」 をクリック
- 5 「開始」ボタンをクリック
- 6 フォーマットの確認画面が表示されたら、 $OK_J$ ボタンをクリック
- 7 「フォーマット結果」の画面が表示されたら、「閉じる」ボタンを クリック
- 8 スキャンディスクの実行を促す画面が表示されたら、「OK」ボタンをクリック
- 9 「フォーマット」の画面の「閉じる」ボタンをクリック
- 10 ヘルプの内容に従ってスキャンディスクを実行する フォーマットできなかったハードディスクドライブが他にもある 場合は、手順3~10を繰り返してフォーマットしてください。

### NetPCモデルを再セットアップする

NetPCモデルを再セットアップするには、別売の管理者FDドライブキット(PC-NF-U001)ならびに管理者用FDドライブキット接続ケーブル (PC-NF-U002)が必要です。

### 再セットアップする前の注意

・再セットアップの作業に入る前に、本機に添付されている次のCD-ROM、フロッピーディスクを用意してください。

「バックアップCD-ROM」

「アプリケーションCD-ROM」

「システムインストールディスク」

また、「PC-NF-U001 管理者用FDドライブキット(別売)に添付されて いる次のフロッピーディスクを用意してください。

「起動ディスク#1」 「起動ディスク#2」

- 「**起動ディスク**#3」
- 本機とネットワークにて接続されたCD-ROMドライブを内蔵するコン ピューダ(Windows NT 4.0、Windows NT Server 4.0、Windows NT 3.51、 またはWindows NT Server 3.51のいずれかがインストールされたもの) が必要です。
- フロッピーディスクドライブを本機に接続する際は、『PC-NF-U002管 理者用FDドライブキット接続ケーブル取り扱いの手引き』を参照して ください。
- フロッピーディスクドライブ以外の別売の周辺装置は取り外してください。

『はじめにお読みください』をご覧の上、本機に添付されていた機器の みを接続した状態で再セットアップを行ってください。再セットアッ プ後、別売の周辺機器の接続を行ってください。

### 再セットアップの手順

再セットアップは次の手順で行います。作業にかかる時間の目安を書い ておきます。参考にしてください。

- 1 起動ディスクの環境を変更する
- 2 システムの設定を変更する
- **3** Windows 98を再セットアップする(約1時間10分)
- メモ

再セットアップにかかる時間は、モデルによって異なります。それぞれ再 セットアップ中に表示される画面で確認してください。

- 4 Windows 98の設定をする(約20分)
- 5 システムの設定を元に戻す
- 6 選択アプリケーションのあるモデルの場合は、各アプリケー ションを再セットアップする(約15分)
- 7 購入後に行った設定をやり直す
- ジチェック
   // 再セットアップは途中で中断しないでください。もし中断したときは、最初からやり直してください。

1. 起動ディスクの環境の変更

起動ディスクは、標準で次の設定が行われています。

IPアドレス : DHCPによる割り当て コンピュータ名: NETFINE ドメイン : なし ユーザ名 : ADMINISTRATOR

利用する環境に応じ、edit等のエディタを用いて、起動ディスクの環境 ファイルを修正してください。

- - 1 「アプリケーションCD-ROM」の「¥NDIS2」フォルダにある次の ファイルを「起動ディスク#1」および「起動ディスク#2」に上書 きコピーする
- ✓チェック
   // 本機とネットワークにて接続するCD-ROMドライブを内蔵したコンピュー タなど、CD-ROMドライブとフロッピーディスクドライブが利用できるコン ピュータでコピーを行ってください。

「起動ディスク#1」

¥NDIS2¥CONFIG.SYS ¥CONFIG.SYS ¥NDIS2¥PROTOCOL.INI

¥LANMAN.DOS¥PROTOCOL.INI

¥NDIS2¥ACCND.DOS ¥LANMAN.DOS¥DRIVERS¥ETHERNET¥EN1207D¥ACCND.DOS

「**起動ディスク**#2」

¥NDIS2¥PROTOCOL.INI

¥LANMAN.DOS¥PROTOCOL.INI

### CD-ROM ドライブがQドライブ、フロッピーディスクドライブが Aドライブの場合、MS-DOSプロンプトから次のように入力する

### 「 **起動ディスク**#1 」

A:[Enter] CD¥[Enter] COPY Q:¥NDIS2¥CONFIG.SYS[Enter] CD ¥LANMAN.DOS[Enter] COPY Q:¥NDIS2¥PROTOCOL.INI[Enter] CD DRIVERS¥ETHERNET[Enter] MD EN1207D[Enter] CD EN1207D[Enter] COPY Q:¥NDIS2¥ACCND.DOS[Enter]

### 「**起動ディスク**#2」

:

A:[Enter] CD ¥LANMAN.DOS[Enter] COPY Q:¥NDIS2¥PROTOCOL.INI[Enter]

### 2 「起動ディスク#1」および「起動ディスク#2」の 「AUTOEXEC.BAT」ファイルを次のように編集する

@ECHO OFF
rem A:¥DMICHECK.EXE /SW=B,J,K,M,Y remを追加
rem IF ERRORLEVEL 1 GOTO NT40 remを追加
ADDDRV WIN95.DRV

3 「記動ディスク#1」および「記動ディスク#2」の 「PROTOCOL.INI ファイルの IPアドレス を次のように変更す る

♥チェック // DHCPを利用する環境では、本項目を修正する必要はありません。

[ TCPIP_XIF ]	
DISABLEDHCP=1	DHCP <b>による割り当てを無</b>
	効にします。
IPADDRESS0=10 0 0 1	IP <b>アドレスを指定します。</b>
	他のPCと競合しないよう
	に設定してください。
SUBNETMASK0=255 0 0 0	サブネットマスクを指定し
	ます。

#### 4 「起動ディスク#2」の「LANMAN.INI」ファイルの「コンピュータ 名 を次のように変更する

[workstation] computername=NETFINE

コンピュータ名を指定しま す。他のPCと競合しないよ うに設定してください。

5 「記動ディスク#2 の「AUTOEXEC.BAT」ファイルの「ドメイン 名 【ユーザ名」を次のように変更する



Sff チェック パドメインにログオンしない場合は、ドメイン名にSTANDALONEを指定して ください。

NET LOGON /D:domain user

domainにはログオンする ドメイン名、userにはユー ザ名を指定します。

6 MS-DOSプロンプトから次のように入力して、「起動ディスク #3」の「ボリュームラベル」を次のように設定する

LABEL <フロッピーディスクドライブ>:940348631 [Enter]

### 7 「起動ディスク#3」の「sysrestv.ini」ファイルを次のように修正 する

[Sysrest]	
Title=Windows 98 <b>再セットアップ</b>	修正
[ VolumeLabel ]	
SystemInstallDisk=94034863	修正
BackupCDROM=940348400	修正
SetupDisk1=Windows 98	修正
[ TimeStamp ]	

VolumeLabel=990712000002 Directory=990712000002

- 8 「起動ディスク#3」のルートディレクトリにあるupdateディレ クトリを削除する
- 9 「システムインストールディスク(起動用)」のルートディレクト リにあるupdateディレクトリを「起動ディスク#3」にコピーする
- 10 「システムインストールディスク(起動用)」のルートディレクト リにある次のファイルを「起動ディスク#3」のルートディレク トリに上書きコピーする

update.dat sysrestv.gid han2zen.bat addatt.bat check.exe msdos.old expand.exe

以上で「1.起動ディスクの環境の変更」は終了です。 次に「2.システムの設定を変更する」に進んでください。 2. システムの設定を変更する

- BIOSセットアップメニューは、工場出荷時の状態では英語で表示されます。 以下の説明は、日本語で表示されたメニューで説明しています。日本語のメ ニューを表示する方法は、『活用ガイド ハードウェア編』『PART2 システ ム設定」をご覧ください。
  - 1 本機の電源を入れる
  - 2 「NEC」のロゴの表示画面で「F2:BIOSセットアップメニューを起動します、<F12>:ネットワークブートします。」と表示されたら、【F2】を押してBIOSセットアップメニューを起動する
  - 3 メニューバーの「メイン」で次のように設定する
    - ・フロッピーディスクA:1.44/1.25Mb 3.5"
  - 4 メニューバーの「起動」で下記のように設定する

1.[取り外し可能デバイス] 2.[ハードディスク] 3.[ネットワークブート] 4.[ATAPI CD-ROM ドライブ]

5 メニューバーの「終了」で「変更を保存して終了する」を選択し、 BIOSセットアップメニューを終了させて、本機の電源を切る

以上で「2.システムの設定を変更する」は終了です。 次に「3.Windows 98を再セットアップする」に進んでください。 3. Windows 98を再セットアップする

- ジチェック // あらかじめ、ネットワークコンピュータのCD-ROMドライブを共有化してく ださい。
  - 1 本機の電源を入れる
  - 2 電源ランプがついたら、すぐに「システムインストールディス ク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする
  - 3 「再セットアップとは」の画面が表示されたら、【F3】を押して再 セットアップを中止し、コマンドプロンプトから「FDISK」と入 力する

FDISK使用方法は「ハードディスクの領域を自由に設定して再 セットアップする(カスタム再セットアップ)(P.32)をご覧くださ い。

- - ・FAT32ファイルシステムのドライブを削除する時ば4 非MS-DOS領域を 削除する」を選択してください。
  - ・Cドライブ(再セットアップするドライブ)の状態がアクティブになっていることを確認してください。アクティブになっていない場合はFDISKにてアクティブにした後、以降の手順を行ってください。
  - Windows 98を再セットアップするドライブは、1700MB以上の容量が必要です。
  - 4 領域の確保後、「変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください。」というメッセージが表示されたら、「起動ディスク#1」をフロッピーディスクドライブにセットし、【Esc】を押した後、再起動する
  - 5 再起動後、「ディスク2に交換してください。」と表示されたら、 「起動ディスク#2」をフロッピーディスクドライブにセットし、 何かキーを押す

- 6 「パスワードを入力してください:」と表示されたら、パスワード を入力する
- 7 次のように入力する

NET USE Q:¥¥ <ネットワークコンピュータ名> ¥ <ネットワークコンピュータのCD-ROM ドライブ共有名> 【Enter】

- - 8 「起動ディスク#3」をフロッピーディスクドライブにセットし、 「バックアップCD-ROM」をネットワークコンピュータのCD-ROMドライブ(共有したドライブ)にセットする
  - 9 コマンドプロンプトから次のように入力する

SYSRESTV Enter

自動でハードディスクのフォーマット、ファイルの復元が実行さ れます。

- 10 「再セットアップが終了しました」というメッセージが表示されたら、「システムインストールディスク」をフロッピーディス クドライブにセットし、【Enter】を押す
- 11 画面の指示に従いフロッピーディスクを入れ替える
- - 12 セットアップ終了の画面が表示されたら、「システムインス トールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブに セットしてから再起動する

● チェック // 再起動時に「有効なCD-ROMデバイスが選択されていません。」というメッ
 セージが表示されますが、問題はありません。

13 「再セットアップとは」の画面が表示されたら、【F3】を押して再 セットアップを中止し、コマンドプロンプトから次のように入 力する

SYS C: [Enter]

- 14 「違うバージョンのMS-DOSまたはWINDOWSからシステム ファイルを上書きしようとしています。・・・・続行してよろしい ですか?」というメッセージが表示されたら、【Y】を押す
- 15 コマンドプロンプトから次のように入力する

UPDNC[Enter]

- 16 フロッピーディスクを取り出し、電源スイッチを押し、本機の 電源を切る
- **17** 本機の電源を入れる 「Windows 98へようこそ」の画面が表示されます。

以上で、「3.Windows 98を再セットアップする」は終了です。 次に「4.Windows 98の設定をする」に進んでください。

4. Windows 98の設定をする

- 1 ディスプレイの解像度を選択する画面が表示された場合は、画面の指示に従って画面の解像度を選択し、【Enter】を押す
- ●チェック ※ 800 × 600 ピクセルの解像度を表示できるかどうかわからない場合は、640 ×
   480 ピクセルを選択してください。
  - 2 再起動を促す画面が表示された場合は、必ずはい」ボタンをク リック
- チェック // 19型フルフラットCRTディスプレイ(FE90)をお使いの場合は、しばらくする
   ど「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が表示されますので、次の
   手順を行ってください。

「プラグアンドプレイモニタ」と表示されていることを確認し、「次へ」 ボタンをクリック 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」をクリック し、「次へ」ボタンをクリック

「フロッピーディスクドライブ」のチェックをはずし、「検索場所の指定」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリック

「ドライバのある場所:」に「C:¥WINDOWS¥INF¥MONITOR.INF」と表示されていることを確認し、「次へ」ボタンをクリック

「完了」ボタンをクリック

- 3 「Windows 98 へようこそ」の画面が表示されたら、キーボードを使って名前とふりがなを入力し、「次へ」ボタンをクリック名前を入力しないと、次の操作に進むことはできません。ここで入力した名前、ふりがなは再セットアップが完了した後には変更できません。変更するには、再セットアップが必要です。
- チェック / 640 × 480 ピクセルの解像度で表示した場合、「次へ」ボタンは画面の右下に 隠れています。マウスでスクロールバーを操作してください。

  - 5 「同意する」をクリックし、「次へ」ボタンをクリック (同意しない場合、セットアップは続行できません)
  - 6 「セットアップの完了」の画面が表示されたら、「完了」ボタンを クリック
  - 7 画面の指示に指示に従ってセットアップを進める 何度か画面が変わり、次の画面が出るまでしばらくかかります。 セットアップが終了すると自動的に再起動します。
  - 8 Windowsのデスクトップ画面が表示されたら、「スタート」ボタン「Windowsの終了」をクリック
  - 9 「電源を切れる状態にする」を選択し、「OK」ボタンをクリック

以上で、「4.Windows 98の設定をする」は終了です。 次に「5.システムの設定を元に戻す」に進んでください。 5. システムの設定を元に戻す

- BIOSセットアップメニューは、工場出荷時の状態では英語で表示されます。 以下の説明は、日本語で表示されたメニューで説明しています。日本語のメ ニューを表示する方法は、『活用ガイド ハードウェア編』『PART2 システ ム設定」をご覧ください。
  - 1 電源を入れる
  - 2 「NEC」のロゴの表示画面で「F2:BIOSセットアップメニュー を起動します、F12:ネットワークブートします。」と表示され たら、「F2」を押してBIOSセットアップメニューを起動する
  - 3 メニューバーの「メイン」で次のように設定する

フロッピーディスクA:使用しない

- 4 メニューバーの「起動」で「取り外し可能デバイス」を選択し、
   【-】を押してリストの上から4番目に移動する
- 5 メニューバーの「終了」で「変更を保存して終了する」を選択し、 BIOSセットアップメニューを終了させて、本機の電源を切る
- **6** フロッピーディスクドライブを取り外す

6. アプリケーションを再セットアップする(選択アプリケーションのあるモデルのみ)

各アプリケーションを再セットアップしてください。 再セットアップ方法は『活用ガイド ソフトウェア編』 PART1 アプリ ケーションの概要と削除 / 追加」をご覧ください。

7. 購入後に行った設定をやり直す

購入後に行った設定は、再セットアップによってすべてなくなっているので、設定し直してください。 別売の周辺機器がある場合は接続して設定し直してください。ネット ワークの設定なども再設定してください。また、別売のアプリケーション

### FAT32ファイルシステムの利用

本機にインストールされているWindows 98では、FAT32ファイルシステムをサポートしています。ここでは、FAT32ファイルシステムの概要や設定方法について説明します。

### FAT32ファイルシステムについて

FAT(File Allocation Table)ファイルシステム(以降、FAT16)は、MS-DOS や従来のWindowsで使用されている基本的なファイルシステムです。 FAT32ファイルシステム(以降、FAT32)はFAT16を拡張したファイルシス テムで、次のような特徴があります。

 FAT16では、2GBの容量を超える領域を扱えませんでしたが、FAT32で は理論上2TB(2,047GB)の容量まで扱えます。

### FAT32を使用する場合の注意

本機の工場出荷時のハードディスクの基本MS-DOS領域はFAT16です。通 常は、FAT16のまま使用してください。FAT32を使用する場合は、 「Windows」フォルダのgeneral.txtと次の注意事項を確認してご使用くだ さい。

- ハードディスクにインストールされた他のOS (Windows NT 4.0 Workstationなど)からは、アクセスできません。
- ご使用になっている別売のソフトウェアによっては正しく動作しない 場合があります。
- スキャンディスク、バックアップ、およびデフラグなど、「システムツー ル」グループにあるディスク管理ツールはFAT32に対応しています。た だし、「ドライブスペース」でFAT32のドライブを圧縮できません。
- ・ FAT16に戻すためには、再セットアップする必要があります。

### FAT32の設定方法

FAT32を利用するには、「FDISKコマンド」を使用して領域を作成。または 「ドライブコンバータ(FAT32)」を使用して領域を変換します。 「FDISKコマンドは、ハードディスクに領域を作成したり、削除したりす るプログラムです。 「ドライブコンバータ(FAT32)はFAT16ファイルシステムのハードディ スクをFAT32ファイルシステムに変換します。

♥チェックク 領域を削除すると、お客様がセットアップしたシステムやアプリケーション、 データファイルもすべて削除されます。大切なデータやファイルがある場合 には、必ずフロッピーディスクなどの別の媒体に保存してください。

「FDISKコマンド」での設定

- 1 本機をMS-DOSモードで再起動する
- 2 以下のように入力する

FDISK /X Enter ]

ハードディスクの容量が512MB以上の場合は、大容量ディスクのサポー トを行うかどうかを確認する、次のようなメッセージが表示されます。

512MB以上のディスクがあります。このパージョンのWindowsでは、大容量のディスク のサポートが強化され、ディスク領域を有効に使えるようになりました。2 GB以上の ドライブをごつのドライブとしてフォーマットできます。 重要:大容量ディスクのサポートを使用可能にして、このディスクに新しいドライブ を作成した場合、ほかのオペレーティングジステムを使ってこの新しいドライブに アクセスすることはできません(Windows05とWindows NTの特定のバージョン、 以前のバージョンのWindowsとMS-DOSを含む)。また、FAT32フィイルシステム 用に設計されていないディスクユーティリティは、正常に動作しません。 このディスクでほかのオペレーティングシステムや以前のディスクユーティリティ にアクセスする必要がある場合、大容量ドライブのサポートはしないでくたさい。

大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか(Y/N).. 2[Y]

### 3 【Enter】を押す

メモ

領域 ただし、512MB以上の領域 )を作成すると、その領域にはFAT32が適 用されます。

Δ Windowsを再起動する

> ドライブをフォーマットすると、領域が利用できるようになりま す。

「ドライブコンバータ(FAT32)」での設定

ドライブをFAT32ファイルシステムに変換する手順は、『Microsoft Windows 98ファーストステップガイド』または、Windows 98のヘルプの中に あるオンライン形式の『Microsoft Windows 98ファーストステップガイ ド』第5章 高度な機能」の「FAT32ファイルシステムを使う」をご覧くだ さい。

- ジチェック パ・ドライブコンバータを使う前に、Windows 98のヘルプにある「ドライブコンバータ(FAT32)を使う」をよくお読みください。
  - ・ドライブコンバータを使う前に、コンベショナルメモリ空間を確保するため、「CONFIG.SYS」や「AUTOEXEC.BAT」に追加したドライバを無効にしてから、実施してください。





このマニュアルはエコマーク認定の 再生紙(古紙率100%)を使用して います。

### 活用ガイド <sub>再セットアップ編</sub>

### PC98-NX >U-X Mate NX Mate NX R

(Windows 98インストールモデル)

```
二版 2000年1月
NEC
P
```